

## 紙DMとEメールを組み合わせるとリテンション効果を最大化



### POINT .01

Eメールを送っても反応しない  
**非アクティブ顧客**を、紙DMにより  
行動喚起

### POINT .02

**Eメールの価格優位性と  
紙DMの注目度**、  
それぞれの強みをバランスよく組み合わせ

### POINT .03

レスポンスデータ※をご提供いただくことで、  
Eメールと紙DMの**相乗効果を分析した  
レポート**をご提出

※個人情報をご提供いただく必要はありません。

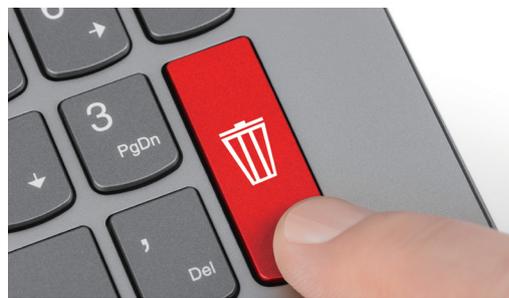
### ◆デジアナDMの特長◆

#### ●非アクティブ顧客の行動を喚起。

1週間に個人が受け取るEメール広告は69.4通、一般的にその8割は開封されずに削除されると言われています。

しかし紙のDMは、1週間の受取り数が5.5通、開封・閲覧率が79.5%。これをEメールと効果的に組み合わせることで、Eメールだけでは反応しない顧客をWeb誘引、購買へと促します。

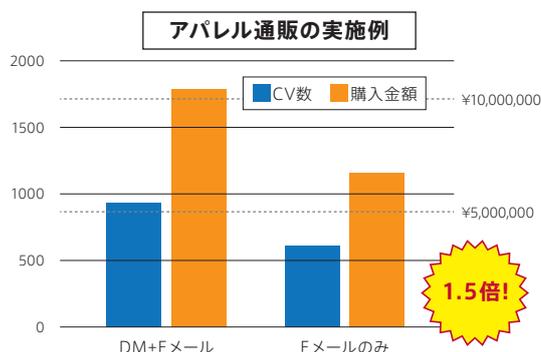
※数字は日本ダイレクトメール協会「DMメディア実態調査2021」より



#### ●紙DMの費用対効果を最大限に。

Eメールの配信単価は非常に安いですが、それ単体でCV率を高めることは困難です。

紙DMの発送単価はEメールと比較すると高額ですが、獲得単価ではデジタルメディアより安くなるケースもあります。



#### ●紙DMとEメールとの組み合わせで効果を最大化。

Eメールと紙DMを組み合わせると、Eメールのみの場合と比べ、反応が増加する傾向にあります。

左のアパレル通販の例では、CV数・購入金額のいずれもEメールのみの1.5倍に。しかも購入された方の約6割が、Eメールを開封もクリックもせずに買い物をしています。

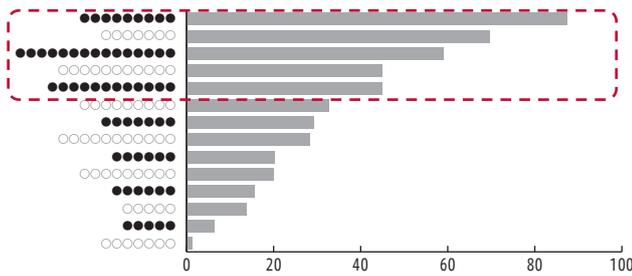
このように、紙DMは、Eメールに反応しない一定数の顧客に対し、大きな効果を発揮します。

デジアナDMは、Eメールと紙DMとの最適解をご提案します。

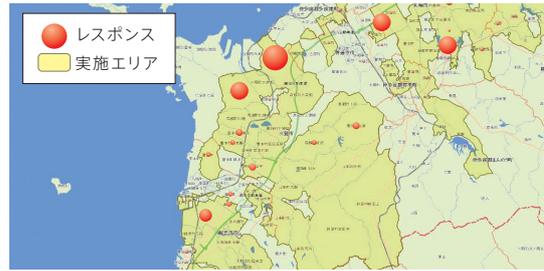
※「デジアナDM」は株式会社JPメディアダイレクトの登録商標です。

●結果を分析し、次の戦略に役立つレポートをご提出。

<例：レスポンスと相関の高い統計項目の洗い出し>



<例：実施エリア内のレスポンスを可視化>



レスポンスデータ\*をご提供いただくことで、Eメールのみを実施した場合に比べ、DMとの組み合わせがどの程度の相乗効果があったかをレポートいたします。

\*個人が特定できる情報をご提供いただく必要はありません。

性別・年齢などのデモグラフィック情報をいただければ、どの層からの反応が高かったかなどを深掘りし、次のプロモーション戦略にお役立ていただけます。

### デジアナDMの費用(例)

《料金例》  
1万通の定形DMを  
配達した場合。

概算金額：  
94万円～(税抜)

《内訳》(DMデザインは完全原稿支給)  
・DM印刷・印字・仕分け費用:25万円～  
・DM差出費用:5万円～(一式)

\*金額は税抜参考価格です。  
DM形状・通数により都度お見積りさせていただきます。

・ゆうメール郵送料：@64円×1万通  
・レポート費用：別途

\*Eメールは広告主様にてご配信いただきます。  
(弊社で代行することも可能です。)

### デジアナDMのご利用条件(概要)

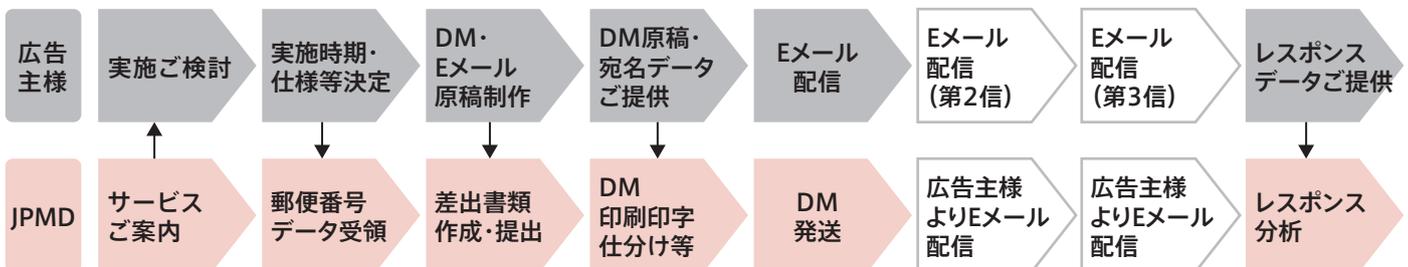
- ・DMには郵便局の「ゆうメール」を利用します。
- ・差出人、返還先は「(株)JPメディアダイレクト」になります。
- ・日本郵便への料金支払はJPメディアダイレクトの後納でおこないます。貴社から弊社へのお支払いは、取引条件に合わせてご請求させていただきます。
- ・通常送達日数に加え3営業日程度の配達余裕承諾をいただきます。
- ・差出の事前にJPMDが差出計画書を作成・提出します。次の情報をデータ形式で差出の2週間前までにご提供いただきます。  
差出日、郵便番号、個別識別番号\*、サイズ、重量、発送通数  
\*すべてのゆうメールに対し、個別に付番されたユニークID

#### 《配達物のサイズ・重量》

- (定形) ■大きさ：最小 9×14cm以内  
最大 12×23.5cm以内  
■厚さ：6mm以内  
■重量：50gまで
- (定形外) ■大きさ：最小 9×14cm以内  
最大 25×34cm以内  
■厚さ：3cm以内  
■重量：3kgまで



### デジアナDM実施までの流れ (DMの完全原稿をご提供いただく場合)



お気軽にご相談ください。お見積りいたします。

[お問合せ/お申込み]

[東京オフィス] 電話:03-5157-6073

[大阪オフィス] 電話:06-4256-8019

[福岡オフィス] 電話:092-406-8840

株式会社JPメディアダイレクト

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-17 虎ノ門NNビル 5F

JPメディアダイレクト

JP 日本郵政グループ



ISO27001 (ISMS) 認証範囲  
新東京BPOセンター及び  
深川BPOセンター  
BPOデジタルドライブセンター



IS669997/ISO27001

Ver 202302